

重度障害者受入体制整備事業を 活用した派遣研修

〈令和8年度〉派遣職員受け入れ先の紹介

- 1 社会福祉法人若草会
- 2 社会福祉法人創思苑
- 3 社会福祉法人 草の根共生会

〈補助内容〉

- ・職員派遣又は受入
- ・市から1回1万円（税込）補助有り※宿泊を伴う場合1.5万まで
- ・熟練した職員を派遣した事業所又は派遣職員を受け入れ、指導した事業所に補助
- ・1事業者 年度5回までの制限有り

社会福祉法人 若草会 (概要)

創業 1988年1月

代表者 理事長 宮田 良一

従業員数 125名

所在地 東鴻池町2-4-33

理念 共に歩む

運営 生活介護 就B GH 短期入所 居宅介護 相談支援



若草会の強み

重症心身障害者、医療的ケア、強度行動障害が必要な方へのサービス提供。

SDGsの取組みによる企業・自治体などとの多様な連携

長年の運営による信頼性と安定した基盤

専門学校・大学からの実習年間多数受け入れと近隣の小学校福祉教育の受け入れ体制



社会福祉法人 創思苑（概要）

創業 1992年11月

代表者 理事長 林 淑美

従業員数 73名

所在地 中新開2-11-20

理念 どんなに障害が重くても地域で普通に暮らす

運営 生活介護 就B GH 短期入所 居宅介護 相談支援



創思苑の強み

ピープルファースト理念の徹底

多様な活動機会の提供（パン製造、農業、清掃など）

地域との強い連携（学校交流、市場出荷など）

重度障害・強度行動障害への積極的支援

東大阪以外にも高松で地域で展開の実績



社会福祉法人 草の根共生会

創業 2013年4月

代表者 理事長 山田 義昭

従業員数 70名

所在地 長瀬町2-13-10

理念 「聞こえない声は、聴こえる」

運営 生活介護 GH 短期入所 子ども食堂

支援方針 「正解がないの成解」



草の根共生会の強み

- ・ 1970年代、「どんなに障害が重くても地域で生きる」を掲げ活動始める
- ・ 地域で生きる重度知的障害者・医療的ケアが必要な方の24時間365日を支える
- ・ 法人の主たる活動や子ども食堂、東大阪フードバンク推進連絡会活動を通じて、人の「生きる」に寄り添う
- ・ 地域生活を支えるグループホームの充実
- ・ 生活介護 × 地域交流の強化



総括

3法人とも「地域で暮らす」を軸に重度障害者支援を展開
それぞれの強みが異なり、地域福祉の多様性を支えている
連携・協働により包括的な支援体制の構築へ尽力
積み上げた実績、経験により地域の福祉教育に積極的

